

億万長者 ニセ避難者による福島原発訴訟に、北朝鮮の影

福島原発事故の東京訴訟団団長鴨下祐也と鴨下美和の夫婦は、賠償金をねらって原発避難詐欺を働いている。鴨下祐也は都内に数々の不動産を有する億万長者。原発事故避難による生活困窮を装い、極左弁護士を組織し東京訴訟団を立ち上げた。

避難詐欺を謀る億万長者

始まりは週刊文春にあった。記事にとりあげられた「鴨下家」は、武蔵小金井駅近くの広大な敷地に建つ豪邸だ。登記所で確認すると記事のまま豪邸本宅および同敷地内の一戸建住宅、さらに駅南のマンションが鴨下祐也の所有物だった。他に土地、駐車場、アパート、貸家などをもつ超金持。地元で噂になっている千代田区にある都営住宅を探ると、靖国神社前の内堀通りに位置する公務員住宅とつきとめた。鴨下一家はこの一等地に建つみなし仮設住宅に無償でいすわり、もっと金をよこせと国と東京電力にしゃぶりついている。公務員住宅敷地に足を踏み入ると、いわきナンバーの国産車に混じって多摩ナンバーのベンツがあった。301号室の郵便箱「鴨下」の下に小さく「草野和美」と手書きされている。夜は窓に煌々明かりがついているが、呼び鈴を押しても誰も出ない。それでも身辺を探った根気の三年間で、原発避難訴訟の裏側がみえてきた。

1. 鴨下夫妻は東京都内に一戸建てやマンションなど複数の不動産を所有し、自宅・別宅も所有している。原発避難で無償の住宅援助を受けられるのは住宅困窮者に限られている為、鴨下一家は入居できない。避難詐欺である。
2. 東日本大震災の平成 23 年 3 月、鴨下祐也は福島県いわき市の高等専門学校にいた。妻と 2 人の息子は住宅困窮の原発避難民と称して平成 23 年から皇居隣地の公務員住宅に無償で入居した。駐車場も無償提供され、賠償金をはじめ数々の被災特典を享受している。翌平成 24 年祐也は高専を退職、被災特典をさらに金にする目的で、極左弁護士団を組織化し、平成 25 年に訴訟団を立ち上げて団長に就任した。
3. 鴨下美和は、持ち前の頭の良さで日本人の発想にないような権謀術数を駆使する。原発避難民を組織し、「ひなん生活を守る会」を立ち上げ事務局長に座った。支援団体から資金提供を受け、クラウドファンディングで寄付金を集め、裁判でさらに賠償金を獲ろうともくろんでいる。
4. 都内有数の資産家がなぜ避難詐欺を行ない、なぜ訴訟を起こすのか。
どうやら黒幕は妻の美和である。日本人との結婚を目的に大学で資産家をつかまえ、学生結婚して元の苗字を消した。原発事故の混乱にまぎれて靖国神社前にある公務員住宅に入り込んだ。ネットで、金田美和、金美和、李美和、朴美和、鄭美和、かもゆう、かもゆうと、など夫婦の氏名を加工したその他百以上のハンドルネームを使い分け、SNSから情報収集、発信している。夫を前面に立て、自分の顔と名前は隠して

背後からコントロールしている。巧みにかわして顔写真を撮らせない。世間に対しては子どもをだしに涙で訴えて弱者権力をふるう。避難民向けには、夫を博士だ科学者だとまつりあげて君臨しているらしい。金と人事を一人で握り、毎月の相当の収入に拘らず「もっともっと」と金に執着する。

5. あろうことか、子どもに「帰る家がなくなる」などと大嘘の作文を書かせ、ネットや朝日新聞に掲載させた。レンタル自転車を乗りまわし、朝鮮語と思しき言葉で電話する。東京電力、原発推進派、脱原発派、原発避難者、原発訴訟団、マスコミ、国会議員、都議会議員、区議会議員を相手に、巧みな言葉と涙で人心掌握術に長けている。
6. 鴨下一家は訴訟団団長として無償住宅で暮らすふりをしながら、都心のアジトで暮らしている。愛車の多摩ナンバーのベンツは公務員住宅の駐車場に置き、アジトから避難住宅に通っている。小生、美和の後を追ったがレンタル自転車、タクシー、地下鉄と、スパイ大作戦並みの巧妙さでまかれてしまう。相当の訓練を受けているらしく、個人による捜査は限界である。美和の真の目的は他にあるようだ。調べるほどに美和に北の影が見え隠れするようになってきた。日本の原発裏情報を北に筒抜け状態にされている懸念がある。夫の財産はいずれ美和が手に入れ、北の資金源になっていくであろう。祖国の安全を考えると、美和の正体を暴くためにより多くの力が必要である。協力を要請したい。

ネット界の鴨下祐也

<http://www.jnep.jp/genzenren/>

<https://twitter.com/500yen/status/850498136527130624>

http://dogma.at.webry.info/201410/article_3.html

事務局長鴨下美和

<http://kizunajapon.blog.fc2.com/blog-entry-182.html>

「博士号」が武器

<http://ci.nii.ac.jp/nrid/90000004530085>

<参考> ・鴨下祐也所有（その他も不動産を所有）

東京都小金井市本町 [REDACTED]

東京都小金井市本町 [REDACTED]

東京都小金井市本町 [REDACTED]

福島県いわき市郷ヶ丘 [REDACTED]

東京都内 現在居住中アジト（住所不明）

・国の無償提供：東京都千代田区九段南 [REDACTED]

・鴨下祐也所有車 ベンツ「多摩 300 [REDACTED]」